

秩父別町高齢者等見守り事業を開始します！

町では、年々進む高齢化と一人暮らし高齢者の増加に伴い、高齢者の安全・安心な暮らしを支援するために、町民の皆様と一丸となって、互いに見守り、助け合うまちづくりを目指していきます。

そのための取り組みとして、10月中に「高齢者等見守り協議会」を立ち上げて連携体制をつくとともに、町民の皆様方から意見を伺いながら町民主体の見守り対策を検討していきます。

地域の皆様にはご協力をいただく場合もありますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のとおり「秩父別町高齢者等見守り講演会」を開催いたしますので、お誘いあわせのうえご来場ください。

秩父別町高齢者等見守り講演会

講演テーマ「遺品整理の現場から」

講師：遺品整理業キーパーズ（有）代表取締役 吉田太一 氏

日時：平成25年10月28日（月）午後2時～4時（1時30分～受付）

場所：交流会館

参加：無料 先着100名

申込み先：役場住民課住民福祉グループ又は秩父別町社会福祉協議会
電話33-2111

当日の参加も可能ですが、できるだけ事前にお申込みください。

今、テレビ出演等で話題の遺品整理業者、吉田太一さんが来町します！

著書：「天国へのお引越しのお手伝い」、「遺品整理は見た！」
「おひとりさまでもだいじょうぶ」「孤立死・あなたは大丈夫ですか？」等多数。

映画：平成23年さだまさし原作の映画「アントキノイノチ」は、キーパーズがモデルとなった作品。孤立死での遺品整理という重々しい現場で感じた経験から、生きているうちにやるべきことを軽妙な口調とユーモアあふれるトークで投げかけます。



まだ受け取っていない方へ

高齢者タクシー助成事業のお知らせ

今年度から町では**満65歳以上**の方を対象に、「高齢者タクシー助成券」を年間**60枚**お渡ししております。

まだお受け取りをしていない方で希望される方は、次により交付申請をしてください。

1 【対象となる方】

秩父別町に住民登録している**満65歳以上**の方で、現に町内に居住する方。

※満65歳の誕生月の1日から対象になります。



2 【助成内容】 半額助成券 **60枚**

- ・本助成券で三共ハイヤーを利用し、町内の移動に限定した乗車料金の半額以内を助成します。
- ・助成券は1枚300円上限で1乗車につき、助成券3枚まで使用可能です。
- ・平成25年度の途中で満65歳になる方は、誕生月により枚数が異なります。

3 【助成券の受け取り方法】

- ・役場住民課にある申請書に必要な事項を記入し、提出してください。
- ・本人が窓口で申請してください。（家族の方による代理申請もできます。）
- ・【印鑑】を持参してください。
- ・助成券はその場で本人にお渡しします。
（家族の方による代理申請を行った場合は、代理人にお渡しします。）



※入院中の方は、退院してから申請してください。

- ・平成25年度の途中で満65歳になる方は、誕生月の1日から申請を受付します。

4 【その他】

- ・**今年度分の助成券をすでに受け取った方は再度交付いたしません。**
- ・**申請をしなくても町から自動的に交付されることはありません。**

申請をしていただいでから助成券を交付します。

お問い合わせ 役場住民課住民福祉グループ 33-2111（内線45・46）

合併処理浄化槽の設置費用 補助金のお知らせ

町では、本年度から家を新築する、または現在の家で水洗トイレに改修する場合、合併処理浄化槽を設置する方に対して設置費用の一部を補助します。

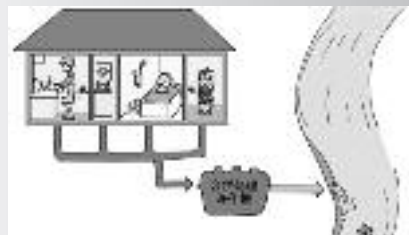
補助を受けようとする方は、役場住民課総合窓口グループまでお申し出ください。

○補助金の額（上限50万円）

- ・新築住宅 対象経費の2分の1
- ・既設住宅 対象経費の3分の1

○必要書類

- ・補助金交付申請書
- ・合併処理浄化槽設置の設置計画図ほか関係書類



※設置工事着工後、並びに設置完了後の申請は補助の対象になりません。
必ず事前に申請し、補助金交付決定通知書を受けてから設置工事に着手してください。

お問い合わせ 役場住民課総合窓口グループ 33-2111（内線42・43）

観光体験牧場の指定管理者を募集します

1. 応募資格

秩父別町内に本社等の主たる事業所を有する法人又は法人等のグループ

2. 施設の管理を行う期間

平成26年4月1日から平成29年3月31日まで（3年間）

3. 応募方法

◆平成25年10月11日（金）から募集を受付します。

◆募集要項及び申請用紙は、役場産業課で配布します。

配付期間 平成25年10月11日（金）から平成25年10月25日（金）まで

◆平成25年10月22日（火）に事業概要等の説明会を開催します。

4. 応募期限

平成25年11月6日（水）

5. 提出先及び問合せ先

役場産業課産業グループ 33-2111（内線61）

融雪施設の設置費用 補助金のお知らせ

～ご自宅の雪処理のために、新たに融雪施設を設置された方に補助金を交付します～

1. 補助の対象となる施設

融雪施設とは、「融雪槽」「融雪機」の2種類で次の要件をすべて満たすものです。

- ・地下水を利用しないものであること。
- ・融雪するための熱源を持ち、落下及び火傷防止等の安全装置等を備えたものであること。
- ・融雪水が雨水管等に適切に排水されるものであること。

2. 補助金の額

設置に要する費用の2分の1以内で、補助限度額は35万円です。

3. 必要書類

- ・補助金交付申請書
- ・住民票謄本
- ・町税・使用料等納入状況調査承諾書 又は 納税証明書
- ・設置位置図、配置図、排水経路図等、設置状況が分かる図面
- ・設置予定箇所の写真（設置後に同箇所の写真）
- ・融雪施設の仕様書 又は カタログ
- ・国道又は道道に面している場合は関係機関との協議書
- ・その他町長が必要と認める書類

その他、対象となる方の要件もありますので、詳しくは下記にお問合わせください。

お問合わせ 役場企画課企画グループ 33-2111（内線72）

「一日行政相談所」 を開設します。

国の仕事やその手続き、サービスに困っていることはありませんか？

総務省では、毎年10月15日以降の最初の月曜日を初日とする一週間を「行政相談週間」と定め、全国で一斉に各種の行事を実施しています。

秩父別町においても、以下のとおり「一日行政相談所」を開設しますので、国などの仕事や行政サービスについてお困りごと、苦情がありましたらご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳重に守られます。

◆日 時

平成25年10月28日（月）
午後1時～3時

◆場 所 秩父別町役場2階

◆相談例 年金・税金・国道・労働 問題など行政一般

◆行政相談委員

金倉 泰賢 氏

◆お問い合わせ

役場総務課総務グループ
電話 33-2111（内線32）

全道一斉 すずらん無料法律相談

北海道弁護士会連合会では、弁護士不在市町村を対象として、全道一斉に無料法律相談を行います。

秩父別町においても以下のとおり弁護士による無料法律相談が実施されますので、ご案内いたします。

身近に法律に関する問題がありましたら、この機会に一度相談してみたいかがでしょうか。相談費用はかかりませんので、お気軽にご相談ください。

◆日 時

平成25年10月24日（木）
午後1時30分～

◆場 所 秩父別町役場2階

◆相談例

法律相談全般（多重債務・離婚・交通事故・相隣関係・借地借家・相続・刑事事件・犯罪被害者など）

◆予約を受付けます。

予約・お問い合わせ
役場総務課総務グループ
電話 33-2111（内線32）

「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も」

北 海 道 最 低 賃 金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイム、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が次のとおり改定されます。

最低賃金額 時間額 **734円**

効力発生效年月日 平成 **25**年 **10**月 **18**日



第51回道新杯北空知中学新人戦野球大会が深川市民球場で開催され、秩父別中学校の1・2年生チームが優勝しました。
選手の人数が10名で、少人数のハンデがありながらも、チーム力で見事優勝に輝きました。

広報に掲載した写真をご希望の方、広報に関するご意見ご要望は、総務課総務グループ（広報担当）までご連絡ください。
※写真は電子メール送信による提供も可能です
・電話 33-2111（内線32番）
・メール kouhou@chippubetsu.jp



出来秋と食の恵に感謝するイベント「ちっぷ・喰物まつり」がふれあいプラザで行われ、来場者は地元食材をふんだんに使った料理に舌鼓を打ちました。恒例の喰物グランプリでは、「かぼちゃのカレー」が見事優勝に輝きました。



町商工会主催の第3回「あきないまつり」がふれあいプラザで開催されました。
マグロ解体ショーをはじめ、新そばの無料提供や地元産野菜のたたき売り、ミニSLの運行などで会場は大いに盛り上がりました。



町営パークゴルフ場で、ちっぷべつスタンプ会主催の第14回パークゴルフ大会が開催されました。この日は天気も良く、39名の参加者は気持ち良くプレーを楽しみ、優勝者には1万円分の商品券が贈られました。



秩父別中学校学校祭が7日(土)から2日間の日程で行われました。初日は吹奏楽部による演奏や学級PRが行われ、2日目は演劇・ステージショー・合唱コンクールが行われ、たくさんの来場者が訪れていました。



今年100歳を迎えられた林スエさん（中央東町内）に、内閣総理大臣から贈られた祝状などの伝達が行われました。神薮町長が林さんの入院先の病院を訪れ、本人に花束と町からの記念品、祝状と祝品（銀杯）が手渡されました。



75歳以上の町民を対象とした「長寿をお祝いする会」が、町老人福祉センターで開催されました。祝賀会では、認定こども園入所児童による演奏や歌が披露され、参加者から盛大な拍手が送られていました。



秩父別ライオンズクラブ（本村修二会長）が、商工会青年部・女性部と合同で「交通安全キャンペーン街頭啓発」を行いました。

商工会館前を通るドライバーに缶コーヒーとお菓子を配り、交通安全を呼びかけました。



北部町内の沼田進さんが耕作する水田で、秩父別小学校の5年生が稲刈り体験をしました。

集まった16名の児童は、ぬかるみに足を取られながらも、手刈りをして丁寧に束ねて縛り、稲の「はさがけ」も体験しました。



開基100年（平成6年）を記念して誕生した「チーベルくん」が、このたび実物大の着ぐるみになって誕生しました。

今後、秩父別町の様々なPRに、活躍をいたします。



平成10年8月から15年間の永きにわたり、人権擁護委員としてご尽力いただいた赤松央さんが9月30日をもって退任されました。

そのご功績を称え、町長から感謝状と記念品が贈られました。